

交通安全対策の一層の推進について

交通安全対策の推進につきましては、日頃格別の御尽力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年の埼玉県内の交通事故死者数は、一昨年に比べ減少しました。これも貴職の御協力のおかげと深く感謝いたします。一方、全国順位ではワースト上位が続いており、憂慮すべき状況です。

今年は特に、交通事故死者のうち高齢者の割合が高い傾向にあり、中でも歩行者や自転車乗用中の事故が非常に多くなっています。また、六月には千葉県内でトラックが小学生の列に衝突し、児童五人が死傷する痛ましい事故が発生しました。高齢者や子供に配慮した運転を呼び掛けるなどの啓発活動を、これまで以上に推進する必要があります。

悲惨な交通事故を無くし、安全で安心して暮らせる社会を築いていくことは、全ての県民の切なる願いです。

交通事故による悲劇が繰り返されないためには、県民全体に交通安全の意識が根付くよう、繰り返しその重要性を伝えていくことが大事であると考えております。

貴職におかれましても、新型コロナウイルスの感染拡大防止に配慮しつつ、「地域における交通事故死ゼロ」を目指し、引き続き警察や関係団体と緊密に連携して、地域の実態に即した交通安全対策を推進していただきますよう、特段の御高配をお願いいたします。

令和三年九月

狭山市長

小谷野

剛様

埼玉県知事 大野

元裕

